

わたしの議会。



2月8日～9日 友好都市の兵庫県三田市議会を訪問

とば市議会だより 目次

議案質疑……………	2	一般質問……………	6～7
常任委員会報告……………	3～4	きらり輝く人達、他……………	8
議員別表決結果……………	5		

議会報告

平成 29 年度一般・各特別会計及び水道事業会計予算ほか、鳥羽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正についてなど、執行部提案議案 33 件、請願 1 件、議員発議 1 件を審議しました。

議案質疑

戸上 健

事業者にメリットは

健康福祉課長

利用者がふえ

収入面でメリット

山本 哲也

新たな負担が

ふえるのでは

市長

やり方によれば

黒字化もできる

問 鳥羽市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてを説明してください。

答 健康福祉課長 改正の主な内容は、定員18人以下の小規模な通所介護（デイサービス）が県指定から市が指定を行う地域密着型サービスに移行することとなり、指導、指定監督を市が行うこととなります。

問 事業者にとってはメリットがふえると理解してよろしいですか。

答 健康福祉課長 事業所にとっては利用者がふえることから収入面から見ますとメリットがあると考えています。

問 財産取得に至った市長の考えを聞きます。

答 市長 海の博物館は非常に重要なものであると感じていました。市が引き継いでくれない場合は、年内で閉鎖をしたと話を聞いたときに、閉鎖されてどこかに売却されてしまふという意識であり、職員との検討や、政策会議でも相談して提案をさせていただきました。

問 新たな負担がふえるのではないかと心配する声もありますか、どのように考えていますか。

答 市長 すばらしい施設と資料を考えると、やり方によれば十分黒字化もできるのではないかと考えています。

平成 29 年度 当初予算審査の概要

平成 29 年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計で総額 189 億 7350 万円となり、前年度と比べ 17 億 9572 万円（8.6%）の減となっています。

平成 29 年度は、市長の任期満了による市長選挙が行われることから骨格予算として編成し、一般会計では、前年度より 10 億 1200 万円（9.0%）減の 102 億 4300 万円となっています。また、通年予算とした特別会計では、前年度より 3600 万円（0.5%）増の、総額 74 億 3480 万円となり、企業会計では、前年度より 8 億 1972 万円（38.7%）減の 12 億 9570 万円となっています。

全会計当初予算の規模

(単位：千円・%)

	平成29年度	平成28年度	前年度比較		
			増減額	伸率	
一般会計	10,243,000	11,255,000	△ 1,012,000	△ 9.0	
特別会計	国民健康保険事業	3,561,900	3,664,400	△ 102,500	△ 2.8
	介護保険事業	2,620,000	2,547,600	72,400	2.8
	定期航路事業	590,000	548,300	41,700	7.6
	特定環境保全公共下水道事業	142,600	142,300	300	0.2
	後期高齢者医療	520,300	496,200	24,100	4.9
	小計	7,434,800	7,398,800	36,000	0.5
企業会計	水道事業	1,295,700	2,115,420	△ 819,720	△ 38.7
合計	18,973,500	20,769,220	△ 1,795,720	△ 8.6	

常任委員会報告

● 各常任委員会に 27 議案と 1 請願が付託されました。

総務民生 委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

（議案第58号 鳥羽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について）

問 育児休暇や介護休暇が取りやすくなることで、働く人にとって有利に働くとのことだが、具体的にはどういう内容か。

答 国では、働き方改革等の検討を行っており、その一つに介護離職の取り組みもされている。そのような中で、職員介護や育児を支援するための条例改正となっている。

（議案第59号 鳥羽市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について）

問 今回の改正により、男性職員も育児休暇が取りやすくなる

と考えてよいか。

答 対象となる子どもの範囲が広がることから、男性職員の育児休暇も女性職員と同様に取りやすくなるものと考えている。

（議案第60号 鳥羽市指定密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について）

問 各種サービスを提供する事業所が少ないために、市内利用者が不自由を来たすことは無いのか。

答 市内の事業所が実施していないサービスもあるが、近隣市町で行っている場合、市内のかたが利用していたり、他の介護サービスで代替的に対応したりすることもある。

文教産業 委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

（議案第70号 指定管理者の指定について（鳥羽市農水産物直売所））

問 設立時に国の補助金を活用しているが、自立が必要ではないか。

答 市から赤字補てんはしていない。建物は市所有だが、厨房施設は鳥羽マルシェ有限責任事業組合（LLP）が国から補助金を頂きながら投資して揃えたものである。収支は、厨房等の初期投資返済が終わればプラス分が出てくると考えており、LLPの役員会に市長も参与で参加することも、担当職員も委員会に月1回参加して収支報告を頂いている。

（議案第71号 財産の取得について）

問 海の博物館の財産取得に異論はないが、なぜこの時期なのか。維持管理費も心配である。

答 昨年9月に館長から年内をもって閉館したい旨の申し出があり、財産的価値を考えて早期に市が取得することにした。運営については協議会を作り、維持管理も含めて考えていきたい。



財産取得する海の博物館

予算決算
委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

(※鳥羽市長選挙を控えた骨格予算につき、新規事業の予算計上は無し。)

平成29年度鳥羽市一般会計予算は、骨格予算ではあるが、歳入における市税をはじめ、譲与税及び各種交付金、地方交付税など一般財源については、通年分を計上されている中で、財政調整基金からの繰入金1億円を計上する予算組みとなっており、依然と厳しい財政運営が続いているものであった。

このような財政状況の中で、新年度予算での明るい材料として、固定資産税、軽自動車税、市民税、法人市民税の増収が見込まれた。

また、自主財源とする「ふるさと納税寄附金」において、平

成28年度寄附金の大幅な増額により、ふるさと創生基金からの繰入金により財源手当てがされており、自主財源として貴重な財源とされてきているとのことであった。

歳出における政策的経費については、第5次鳥羽市総合計画(後期基本計画)で重点的に取り組む「まち・ひと・しごと総合戦略」を基本に予算編成されたものである。

事業の詳細及び事業効果などについて質問や意見が交わされた。

- 地域おこし協力隊事業や移住・定住促進事業。
- ふるさと納税推進事業。
- 子育て中の親子が交流できる子育て支援センター事業。
- 放課後や夏休みなど長期休暇時期に子どもたちが安心して過ごすことができる放課後児童健全育成事業。
- 観光客の誘客につながるような鳥羽HOSUプロジェ



子育て支援センターを利用する親子

- クト推進事業、漁業と観光の連携事業、インバウンド対策事業。
- 地域支援事業の介護予防・日常生活支援総合事業。

討
論

議員

戸上 健 議員

《 反対 》

議案第62号 鳥羽市学校設置条例の一部改正について
議案第63号 鳥羽市コミュニティアリーナの設置及び管理に関する条例の一部改正について

人
事

鳥羽市議会議員の辞職を許可
野村 保夫 氏

監査委員の選任に同意
村林 守 氏(再任)

議案番号	議案名	議決日	審議結果	片岡直博	河村孝	山本哲也	木下順一	井村行夫	中世古泉	戸上健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	橋本真一郎	尾崎幹	坂倉紀男	野村保夫		
50	平成29年度鳥羽市一般会計予算	3月28日	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	3月6日辞職のため表決なし		
51	平成29年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	
52	平成29年度鳥羽市介護保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	
53	平成29年度鳥羽市定期航路事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	
54	平成29年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	
55	平成29年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	
56	平成29年度鳥羽市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○			
57	平成28年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第2号)	2月28日	可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	-	○		
58	鳥羽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	3月28日	可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	3月6日辞職のため表決なし		
59	鳥羽市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
60	鳥羽市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
61	鳥羽市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
62	鳥羽市学校設置条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○		○	
63	鳥羽市コミュニティアリーナの設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○		○	
64	鳥羽市辺地の総合整備計画の変更について		可決	○	○	○	○	○	○	○		議	○	○	○	○		○	長
65	定住自立圏形成協定の変更について		可決	○	○	○	○	○	○	○		長	○	○	○	○		○	につ
66	指定管理者の指定について(答志コミュニティセンター)		可決	○	○	○	○	○	○	○		き	○	○	○	○		○	表
67	指定管理者の指定について(答志和具コミュニティセンター)		可決	○	○	○	○	○	○	○		決	○	○	○	○		○	な
68	指定管理者の指定について(鳥羽マリンターミナル)	可決	○	○	○	○	○	○	○		し	○	○	○	○	○			
69	指定管理者の指定について(鳥羽大庄屋かどや)	可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
70	指定管理者の指定について(鳥羽市農水産物直売所)	可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
71	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
72	平成28年度鳥羽市一般会計補正予算(第7号)	3月9日	可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
73	平成28年度鳥羽市一般会計補正予算(第8号)	3月28日	可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
74	平成28年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
75	平成28年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
76	平成28年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		
77	平成28年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		
78	平成29年度鳥羽市一般会計補正予算(第1号)	3月31日	可決	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
79	鳥羽市市税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		
80	鳥羽市都市計画税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		
81	鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		
82	監査委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		
請願5	海洋ごみの処理推進を求める請願	3月28日	採択	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			
発議8	海洋ごみの処理推進を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		

これが聞きたい・ここが聞きたい

一般質問



3月6日に3人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。

日程	議員氏名	項目
3月6日(月)	橋本 真一郎	大規模災害時における受援計画(対策)について
	戸上 健	子ども医療費の窓口での無料化推進について 就学援助金の新入学準備費用の前渡し実施について (仮称)「海女さん条例」の制定の進展状況について 市長の3期12年の足跡について
	井村 行夫	今後の離島振興策について

受援計画の策定目的は

総務課防災危機管理担当副参事

外部からの応援を 円滑に受け入れ

問 受援計画の策定目的について聞きます。

答 総務課防災危機管理担当副参事
大規模な災害が発生した場合、職員や庁舎の被災により行政機能が低下する中であっても、災害応急対策や被災者支援等の業務を行う必要があります。東日本大震災など過去の災害では、応援の受入窓口の不明確さや宿泊場所等の環境整備の課題などにより、外部からの応援を断らざるを得ない等の事態も発生しました。このような教訓を踏まえ、平成24年6月には、災害対策基本法が改正され、受援計画の策定目的は外部からの応援を円滑に受け入れ、迅速な被災者の捜索・救助活動、災害復旧、生活再建支援の実施につなげるとしています。

問 市長の受援や防災等への所見を聞きます。

答 市長 私たちが考えてきたのは、受援という援助を受けるといふよりは、自分たちが何とかしようということ、避難所の開設、備蓄物の整備、避難路の建設、避難訓練など、自分たちができることを中心にやってきたと感じています。議員の質問は、私たちの欠けている部分をもっと真剣に考えなければならぬと喚起していただいたと思います。



捜索活動の様子



橋本 真一郎

子ども医療費の窓口無料化は



戸上 健

市長

引き継いでいきたい

教委学校教育課長 例年1学期末の7月ごろです。

問 子ども医療費の窓口での無料化は

全国でどこまで進んでいますか。

答 市民課長 現物給付と併用を含む方式で行っているのは1418市区町村、81・4%です。

問 窓口で無料が8割を超えています。

市長の窓口無料化に対する所見を聞きます。

答 市長 全国的な流れもそうですし、当然そういう方向に行くべきだと思います。私のこの12年間ではできませんでしたが、次の新しい市長にはしっかりと引き継いでいきたい。

新入学時の援助の支給は

市長 議論するよう

引き継いでいきたい

問 最も教育費を必要とするのは新入学時です。新入学時の援助の支給はいつですか。

問 7月に支給しては間に合いません。要保護児童生徒援助費補助金の事務処理についての通知を教えてください。

答 「要保護者への支給は年度当初から開始し、各費目について児童生徒が援助を必要とする時期に速やかに支給することができるよう十分配慮すること（特に「新入学児童生徒学用品費等」）」と記載されています。

問 市長最後の仕事にこれもやっていた

答 市長 これについてもしっかりと議論するよう引き継ぎをしていきたい。



どの子ども健やかに育てほしい

離島留学の考えは



井村 行夫

教育長

島全体の

協力体制が必要

問 離島留学の考えはありますか。

答 教育長 推進していくためには、島

全体の協力体制がどうしても必要になります。外部からの人たちを受け入れてもらう、そして、魅力がしっかりとそこにあるということも求められます。両方の思いが一致するまで合意形成ができる環境をつくっていかないといけないので、移住・定住係やモデル地区など熱意ある皆さんと相談しながら進めていきたい。

問 離島住民の願いの一つに離島架橋が

あると思いますが、市長の所見を聞きます。

答 市長 平成15年の三重県の離島振興計画に、初めて離島架橋という言葉が載り、平成21年には、三重県議会と鳥羽市議会において、離島架橋の早期実現の請願書が全会一致で採択されました。それなら知事が計画を上げれば認められるのではないかと考えられますが、やは

り多額の費用が要り、賛成はするがすぐには無理というのが現状ではないかと考えます。今回桃取閣連道ができましたので、橋ができて、それなりの効果ができるような状況になってきました。こういった整備を鳥羽市としては進めながら、県に対して、もつと働きかけていくことが必要だと思っています。



島留学ポスター（提供：島根県海士町）



きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画、今回はダンサーのMASAさんです。

プロフィール

ダンサー MASA さん

6人組ダンス&ボーカルグループ「BRIDGET」のダンサーとして活躍。名古屋のクラブシーンを中心に数多くのイベントに出演し人気を博す。

2015年、プライダルファッションデザイナー桂由美とコラボレーションしたシングル「君だけ愛してる」をリリース。恋人の聖地公式ウェディングソングとしても人気となり、これからの活躍が益々期待される。

MASA公式Twitter : @BRIDGET_MASA

Instagram : bridget_masa

懐かしい心温まる切ない恋心を感じさせるダンスバラード「Reel」が好評発売中。

BRIDGET公式サイト : <https://bridgetunion.com/>

— 今ではダンスも中学校保健体育で必修になりましたが、MASAさんはいつから始められたのですか。

18歳の時にバイト先の先輩がダンスをやっていたので、「ダンス甲子園」等を観てカッコいいなってイメージがあったので、先輩について行ってレッスンを受けたのが始まりです。初めて人前で踊ったのは鳥羽みなとまつりでした。

— ライブツアーなどで全国各地を訪れていると思いますが、どんなところに鳥羽の魅力を感じますか。

海があり山があり、温泉もある。全国各地の都市を訪れますが、これだけ自然に溢れ癒しの詰まった場所は稀だと思います。また伊勢・志摩と共に歴史の深い場所であるのも魅力的だと思います。あとは地元浦村牡蠣の美味しところです。

— 最後に、鳥羽市民にメッセージをお願いします。

自分も地元を離れてより実感しますが、やはり帰れる地元があるから頑張れます。また鳥羽出身の有名人の先輩方のように、自身の活躍が鳥羽への恩返しに繋がると思います。僕もそうなるよう、これからも鳥羽出身の誇りを持って頑張っていきたいと思っています。是非BRIDGET、名前だけでも覚えて頂ければ嬉しいです。応援よろしくお願致します。

編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより) 第159号をお届けします。

現在の委員構成になってから2年が経過し、今回で一巡の運びとなりました。これまで委員7名で手に取って頂きやすい紙面になるよう努力してきました。表紙の写真やきらり輝く人達の紹介等、皆様にはご協力を頂き心より感謝申し上げます。これからもなお一層の努力をして参りますので皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

記 坂倉広子



皇學館大学・地方自治研究センターと意見交換をしました。

広報広聴委員会	委員長	坂倉広子
	副委員長	山本哲也
	委員	片岡直博
	委員	河村 孝
	委員	井村行夫
	委員	浜口一利
	委員	世古安秀